



いのちの日便り

2018.10.16
いのち推進
プロジェクト
NO.6

ハートフルメッセージ



9月4日（火）の「一中いのちの日」では、ハートフルメッセージを書きました。今回は、FF 体育祭での活躍やこれまでのクラスメイトの頑張りに感謝のメッセージを送りました。「ありがとう」の言葉とともにメッセージを送ることで、メッセージを書いた人も送られた人もお互いに心が温まる活動になりました。

生徒のみなさんの感想より

私は装飾係をして、自分が作った看板が、みんなのやる気につながったことがわかってこの活動をしてとてもよかったと思いました。

（1年3組 会田 暖さん）

みんなにメッセージを書いて、みんなからメッセージをもらいました。普段はあまり言えないことも、今日のいのちの日を通して伝えることができました。

（1年3組 柴田 美海さん）

みんなからもらったメッセージはすごく勇気になりました。これからの合唱コンクールなども頑張りたいです。

（1年4組 森谷 峻介さん）

応援団で声を出して、一生懸命やったのがみんなに伝わってよかったと思いました。みんなで勝ち取った中学最初の三冠はとても嬉しかったです。また、他の人に感謝を伝えることは、心がポカポカしてとても気持ちよかったです。

（1年4組 荒井 凜花さん）

FF 体育祭に参加して、クラスの間と協力し合い、本気で取り組めるFF 体育祭になりました。そして、みんな違うところで頑張っていたのでとても良いFF 体育祭になりました。

（2年1組 阿部 天馬さん）

ハートフルメッセージをもらって、もらった方も嬉しい気持ちになるし、書いている方も嬉しい気持ちになりました。これからもクラスみんなに感謝していきたいと思いました。
(2年1組 秋山 花さん)

とても心が温まった、相手がそんな事を思っていたんだという発見にもなりました。そして自分の意外な一面などが知ることができました。
(2年2組 新関 ももさん)

たくさんの人からメッセージをもらえて嬉しかったし、応援団をやって良かったなと思いました。また、今年のFF 体育祭でクラスの人と仲がより一層深まったと思ったので、合唱コンクールやこれからの活動でも力を合わせていきたいです。
(2年2組 佐藤 千緒里さん)

三冠をとられてしまいましたが、多くの人に感謝してもらえてやって良かったと思いました。そしてこれからも素直に感謝の気持ちを伝えたいです。
(3年1組 榎本 拓海さん)

作戦を考えて伝えるのは難しかったけれど、終わってから多くのメッセージをもらうとすごく嬉しくて、やって良かったと思いました。
(3年1組 岡崎 敦也さん)

みんなからたくさんのメッセージをもらって、僕は軍の役に立てたのだと実感できました。またみんなの支えがあってあのFF 体育祭を作り上げられたことも改めてわかりました。感動をありがとうございました。
(3年2組 青木 想依さん)

自分では頼りない副組頭だと思っていたけれど、周りの人から自分が思ってもいなかったようなことがたくさん書かれていて、もらった時に嬉しさと同じくらい驚きがでてきました。そして大変だったけれど、大幹部をやってよかったと改めて思いました。
(3年2組 黒木 七海さん)

